

世の中で話題になっているニュース等について知り、考えるためのヒントを得られるような資料情報をご紹介します。

再生可能エネルギー

最近の新聞記事から

- 「高温死者 20年で7割増 気候変動深刻 再生エネ促進鍵 COP27で努力強化を」
(東京新聞 2022年10月26日 夕刊1面)
- 「洋上風力 EEZに拡大」 政府検討「再エネ切り札に」 (毎日新聞 2022年10月7日 朝刊2面)
- 「洋上風力、自治体で情報共有 銚子・旭など全国8市町が協議会／千葉県」
(朝日新聞 2022年8月1日 ちば首都圏版15面)

再生可能エネルギーとは「自然環境の中で繰り返し起こる現象を利用して持続的に利用可能な非枯渇性のエネルギー源」です。「太陽光、太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱、潮力、温度差などを指し、自然エネルギーとも」言います(出典『現代用語の基礎知識2022』(自由国民社 2022))。日本政府によって2021年10月22日に策定された「第6次エネルギー基本計画」では、再生可能エネルギーが今後の主力電源とされています。千葉県では銚子市沖やいすみ市沖、九十九里沖が「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律(再エネ海域利用法)」に基づく促進区域や有望区域になっています。

【再生可能エネルギーの基礎知識】

書名・記事名・サイト名	出版情報・サイト情報等
再生可能エネルギーをもっと知ろう 2 自然の力をいかす	安田陽監修 岩崎書店 2021 中央：J501/サ1/2 図書
これから再生可能エネルギーについて知りたい方にも理解しやすい本。再生可能エネルギーの特徴や種類について、イラストやグラフを使い分かりやすく説明。	
再生可能エネルギー技術	藤井照重他著 森北出版 2016 東部：5016/157 図書
太陽、風力、バイオマス、水力、地熱、海洋、未利用エネルギーといった再生可能エネルギーについて、概要や特徴、現状や課題など、図を用いて丁寧に解説。参考文献の情報も豊富。	
再エネスタート	環境省 https://ondankataisaku.env.go.jp/re-start/#gsc.tab=0 Web情報
動画やマンガで再生可能エネルギーを説明。再生可能エネルギーの具体的な導入方法も紹介。また、再生可能エネルギーに関するイベント情報へのリンクがある。	
NEDO 再生可能エネルギー技術白書 第2版	新エネルギー・産業技術総合開発機構編 森北出版 2014 西部：5016/208 図書
日本の再生可能エネルギーの現状と課題、国際動向などについて分析。各種の再生可能エネルギーについて、概要や世界の市場動向、今後に向けた課題と克服方策などを記載。NEDOのホームページ(https://www.nedo.go.jp/library/ne_hakusyo_index.html)にはPDF版とePub版も掲載。	

【国や県の政策等】

<p>エネルギー基本計画について</p>	<p>経済産業省 資源エネルギー庁</p> <p>https://www.enecho.meti.go.jp/category/others/basic_plan/</p>	<p>Web 情報</p>
<p>令和3年10月22日に閣議決定された「第6次エネルギー基本計画」やその概要が公開されている。再生可能エネルギーは、2030年に向け主力電源化を徹底する等、導入に取り組むべき最優先課題となっている。</p>		
<p>省エネルギー・新エネルギー</p>	<p>経済産業省 資源エネルギー庁</p> <p>https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/</p>	<p>Web 情報</p>
<p>「新エネルギー政策について」内の、「なっとく！再生可能エネルギー」には、「再生可能エネルギーとは」や「洋上風力発電関連制度」などのコンテンツがある。「再エネガイドブック Web 版」は、導入に取り組む事業者、自治体向けに国や地方自治体の支援施策や関連法規等含む、事業開始に有用な情報を提供している。</p>		
<p>再生可能エネルギーについて</p>	<p>千葉県</p> <p>https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/chikyukankyou/ne/index.html</p>	<p>Web 情報</p>
<p>再生可能エネルギーの概要を解説した「再生可能エネルギーガイド」を掲載。太陽光発電事業への対応、太陽熱利用、住宅や事業用の再生可能エネルギー設備等の支援情報がある。再生可能エネルギー関連サイトへのリンクもある。</p>		

【地域と再生可能エネルギー】

<p>再生可能エネルギーによる地域づくり</p>	<p>白井信雄著 環境新聞社 2018 西部：5016/273</p>	<p>図書</p>
<p>再生可能エネルギーによる地域づくりについて、先進的な活動をしている8つの地域を例に取り、そこから学ぶことを分析し、「自立共生」の新しい社会へ転換していくためのプロセスとアジェンダ等を提案している。</p>		
<p>特集 脱炭素社会の実現と地方自治体の役割</p>	<p>『自治体法務研究』（第66号 2021年秋号）p5-50 中央</p>	<p>雑誌</p>
<p>脱炭素社会に向けた論考と自治体の取組事例、条例制定事例を掲載。千葉大学大学院教授、倉阪秀史による、再生可能エネルギーの導入を中心とした脱炭素戦略のあり方なども紹介されている。</p>		
<p>特集 洋上風力発電の基礎知識</p>	<p>『新電気』（第76巻11号通巻971号 2022年11月号） p8-21 西部</p>	<p>雑誌</p>
<p>風力発電の歴史や洋上発電のメリット、p13には導入の課題や建設の流れなどが図などを用いてわかりやすくまとめられている。千葉県の3区域（銚子市沖、いすみ市沖、九十九里沖）を含む、「再エネ海域利用法に基づく促進区域などの指定状況」掲載。</p>		
<p>洋上風力発電の課題 本格普及へ漁業との共生探る明暗分かれる銚子沖と対馬沖</p>	<p>『日経グローバル』（第445号通巻880号 2022年10月3日号）p28-31 中央</p>	<p>雑誌</p>
<p>洋上風力発電の候補地は好漁地である場合が多い。導入にあたり漁業振興のための資金を地元基金に拠出する銚子市と適正調査が難航している対馬市を比較し、2つのケースから、漁業との共生を図る上での課題について考察している。</p>		